

～ “おたがいさん” の心でつくる 温かいまち彦根 ～

社協 ひね



 今年彦根市社協
法人化50周年!!

4月
2018
第201号

こんにちはあ～！

～ “顔” と “顔” を合わせて地域のつながりづくり～

若葉学区社会福祉協議会では、地域の住民同士のつながりを啓発する取組として、「福祉啓発回覧板」を作成されました。

ポストに入れるだけで終わらせず、極力手渡ししながら、「こんにちは！」「お変わりありませんか？」など声を掛け合うことで、地域のつながりを広めてられます。

「普段の暮らしにプラス^{ワン}One」

普段の行動にちょっと一つ行動を加えることでも、地域のつながりづくりにつながっています！皆さんの地域でも取り組んでみませんか？

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳（テープ録音）による「社協ひね」の貸出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

今年度も住民の皆さんとともに地域福祉を進めます。
地域福祉の牽引役として、住民をはじめ福祉関係団体・事業所、行政等と連携しながら、地域丸ごとのつながりづくりと、住民が主役となった福祉のまちづくりを進めるための各種事業を展開していきます。

「我が事」の地域づくり・ひとづくり

「おたがいさんの見守り合い」のさらなる推進を図るため、住民自身が地域課題を話し合い、課題解決を図ることができる地域づくりを進めます。
また、誰もが地域でいきいきと活躍できる人づくりに取り組みます。

- ◇ 地域福祉活動計画推進事業
- ◇ 学区(地区)社協活動推進事業
- ◇ 生活支援コーディネーター設置事業
- ◇ 見守り合い活動推進事業
- ◇ 子ども・若者支援事業
- ◇ みんなの地域づくり推進事業
- ◇ 災害に強い地域づくり推進事業

「地域丸ごと連携」の相談体制づくり

多様な福祉専門機関とのネットワークを強化し、相談体制を充実させます。

また、認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方々などの権利擁護支援を行います。

- ◇ 総合相談体制整備事業
- ◇ 権利擁護推進事業
- ◇ 生活困窮者支援事業
- ◇ 権利擁護サポートセンター運営事業【新規】

介護保険、障害福祉サービス事業の充実

- ◇ 在宅介護課事業
居宅介護支援事業 訪問介護事業
介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービス
障害福祉サービス事業
- ◇ 通所介護課事業【独立】
通所介護事業（北・南）
介護予防・日常生活支援総合事業 通所型サービス

組織基盤の整備と強化

- ◇ 法人運営体制の充実
- ◇ 事務局体制の充実
- ◇ 会費の使途の見える化および会員増強
- ◇ 内部研修の充実
- ◇ 内部連携強化の強化

4月から“ここ”が変わりました！

- ①「彦根市権利擁護サポートセンター」を運営します
高齢者・障害者への虐待等、権利侵害や成年後見の利用など権利擁護に関する専門相談を行う「彦根市権利擁護サポートセンター」（市受託業務）の運営を行うことになりました。

【場 所】彦根市福祉センター別館 2 階

【連絡先】TEL：22-2855 FAX：22-2856

- ②「通所介護課」を新設しました

北・南デイサービスセンターが、利用者の皆さまにより良いサービスが提供できるよう、新たに通所介護課を新設しました。

※連絡先等に変更はありません。

- ③「日本赤十字社彦根市地区」事務局を運営します
「日本赤十字社彦根市地区」事務局が、彦根市（出納室）から彦根市社協に移りました。

【連絡先】TEL：22-2871(総務課) FAX：22-2841

- ④「心配ごと相談所」の開設場所が変わりました
《変更前》彦根市福祉センター本館 1 階
《変更後》彦根市障害者福祉センター

※お間違えの無いよう、ご注意ください。

- ⑤「総務課」直通番号を新設しました

総務課直通番号（TEL：22-2871）を新設しましたので、どうぞご利用ください。



～共同募金は「彦根のまちを良くするしくみ」～

平成29年度は平成28年度に比べ 一般募金がアップしました↑

昨年10月1日から12月31日まで実施しました「第71回赤い羽根共同募金運動」、12月1日から12月31日までの「歳末たすけあい運動」につきましては、皆さんのあたたかいお気持ちを寄せていただき、誠にありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、彦根市内の小地域福祉活動への助成をはじめ、高齢者、障害児・者、次世代育成の各支援事業や広報・啓発事業など地域福祉活動の推進に活用させていただきます。



▲昨年10/1のオープニングセレモニーでは、かわいいちびっ子も募金してくれました！

ちょいUP♪

9,078,259円

赤い羽根（一般）募金

戸別募金	5,837,517円
街頭募金	123,369円
法人募金	947,479円
学校募金	230,285円
職域募金	306,148円
個人募金	813,700円
その他募金（バッジ）	814,057円
イベント募金	5,704円



一般募金の約7割が今年度に
彦根のまちで活用されます！

3,776,533円

歳末たすけあい募金

戸別募金	3,260,766円
職域募金	105,929円
法人募金	409,838円

歳末の時期に取り組まれる福祉活動へ助成

助成先

- ◆学区（地区）社会福祉協議会
- ◆ふれあいサロンに取り組むボランティアグループや宅老所等
- ◆子育てサークル・団体
- ◆生活困窮者支援のための物資購入
- ◆募金活動を進めるための推進費

※助成先の詳細については、彦根市社協ホームページ（アドレスは最終ページ下部に記載）をご覧ください。

皆さんのおかげで、色んな
福祉活動が実現しています！



©彦根市

“ひこにゃん” コラボオリジナル募金バッジ
※カラー、大きさは実物と異なります。



彦根市共同募金委員会 （彦根市社会福祉協議会）

522-0041 彦根市平田町670
TEL:22-2871 FAX:22-2841

昨年初めて取り組んだ、彦根市キャラクター“ひこにゃん”とのコラボ募金バッジについては、多くの方々に募金いただき、ありがとうございました。

予想以上の反響を呼び、色んな方々に「赤い羽根共同募金」の取り組みを知っていただく機会にもなりました。
はてさて今年のバッジは…皆さん、どうぞご期待ください！

私の町の見守り合い活動

～きっかけは自分の健康 いっしょか“つながり”に～



▲生き粋クラブ見守りメンバー

笑いがあふれた居場所づくり

亀山学区安食中町自治会のボランティアグループ「生き粋クラブ」では、月に2回、金亀体操やゲーム、茶話会などを開き、地域の居場所づくりに取り組んでおられます。

一人暮らし世帯が増えることが目に見えている状況の中、地域住民が顔の見える関係をつくり、いざという時に声を掛け合い、助け合える地域づくりを目指されています。



▲笑いヨガでストレス発散



▲茶話会で団らん中

モットーは垣根を越えて

意識しておられるのは、お客とスタッフという感覚をなくすこと。年代関係なく、それぞれが意欲的に“イキイキ”と参加されているとのこと。初めは自分の健康維持のためと始めた活動が、今では地域のつながりが着実に広がっています。

男性の参加が少ないのが課題で、男性会を開いたら面白いかもとの意見も・・・

すすめよう!!

おたがいさんの見守り合い

福祉サポーターによる見守り訪問

安食中町では、「福祉サポーター制度」が設けられており、各班に1人のサポーターを設置しています。「大切なことは顔と顔を合わせることに」現在、9名（女性6名、男性3名）のサポーターが見守り訪問などの活動を行い、ただ安否を確認するのではなく、なにげない会話や普段の様子をさりげなくうかがうことでも見守りを行っています。

見守り会議で“福祉力”アップ!

「生き絆クラブ」では月に一回、サロン終わりに見守り会議を開かれます。見守り会議では、サロンの中で見えてきた課題や、住民の変化、今後の活動の進め方等について話し合われています。「〇〇さん最近見ないね」「それぞれが隣の人を誘ってきてくれるようにな



▲見守り会議風景

った」など、内容はざっくばらん。雰囲気も和やかです。

活動者に加え、民生委員、福祉委員、自治会役員、地域包括支援センター、市社会福祉協議会が参加することで、サロンについての話し合いだけでなく、地域全体の課題や方向性を話し合うことができ、その自治会の「福祉力」を高めていくことにつながります。

皆さんの地域でも「見守り合い活動」を始めてみませんか?

活動を通じて、住民の変化が見えてきた。

住民自体の意識も変わってきている。

事の発端は介護予防。自分事から地域の互助につながっていくと感じる。
(自治会役員)



▲生き絆クラブ
代表の田中さん

出前講座 —おたがいさんの見守り合い—

地域での見守り合い活動を始めたいけど「何から始めればいいのか?」「そもそも見守り合いってどういうこと?」など、活動のポイントや進め方を一緒に考えるための「出前講座」を受付しています。自治会や老人会、ボランティアグループ、事業所など、ぜひお気軽にご相談ください。



◀見守り合いハンドブックvol.2

おたがいさんサポーターの皆さんの意見をもとに作成しました。本会ホームページからもダウンロードできます。

見守り合い活動推進助成金概要

申請期間 H30.4.1~H31.2.28

①見守り合い活動推進費

上限5万円(1回のみ)

※分割での申請も可能です。

- ・サロン
- ・見守り訪問
- ・移動支援(買い物同行)等

見守り合い活動の推進に直接要する経費

- (1) 消耗品費: 周知チラシ用紙代等
- (2) 印刷製本費: 周知チラシ印刷代等
- (3) 備品費: 机、イス、パソコン、ビブス
- (4) 設置工事費: 会場のトイレの洋式化

②見守り会議

一度の開催につき2千円

※助成は月に1回を上限

開催頻度は、

3ヶ月に1回は行うこと

各種団体との情報共有・連携

自治会長、福祉委員、民生委員、ボランティア、地域包括支援センター、市社協などが集まり、普段の見守り合い活動をふりかえり「話し合う場」です。「最近気になることがあって…」「声かけをするようにしましょうか」など見守りの充実にもつながっています。



【担当】地域福祉課地域サポート係 TEL: 22-2821 FAX: 22-2841

年代別健康づくり情報 (ライフステージに応じた健康づくり)

今回のテーマ
ひこね元気計画21
「子どもの歯と健康」



子どもの歯はむし歯になりやすい？

乳歯は胎児期からつくられ始め、3歳ごろには全てが生えてきます。そして、永久歯に6歳から生え変わり、約15歳ごろに生えそろうと言われています。

歯は、内側から歯髄、象牙質、エナメル質という組織で出来ています。エナメル質は歯の表層で、体の中で一番硬く丈夫な組織です。そのエナメル質が、砂糖の酸などで溶けるてしまうことで、虫歯になってしまいます。

また、実は、15歳くらいまでの歯の変え変わる時期はむし歯になりやすいと言われています。

生え変わったばかりの歯は弱い？

生え変わったばかりの歯は、表面がボロボロしていて汚れが付きやすい状態です。また、酸に溶けやすい

ため、むし歯になりやすいのです。

子どもたちの歯と口の健康のために
子どもの歯、特に生え変わったばかりの歯を守るためにできるポイントをお話していきます。

①フッ素の活用

エナメル質は日々の食事の酸で、少しずつ溶けていますが、口の中のフッ素が解けたところを修復していただきます（再石化）。乳歯や生え変わったばかりの歯はエナメル質が永久歯に比べて薄くて弱いため、フッ素入りの歯磨き剤などを活用し、歯を強くしましょう。

②乳歯のむし歯にも注意

いずれ永久歯に生え変わるからといって、乳歯のむし歯を放置すると、その後に生えてくる歯の質や歯並びに影響を及ぼします。

③お口の中をよく観察する

痛くなくてもむし歯になっていたり、歯肉炎が起きていることもあります。仕上げみがきでよく口の中を見てあげましょう。



◇心配ごと相談所

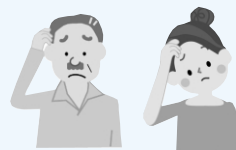
毎週水・金曜日（第2水曜日除く。） 13時～16時
場所：彦根市障害者福祉センター ☎22-0294（相談専用）
★予約不要・相談無料 ★祝日はお休みです。

お知らせ

「心配ごと相談所」の開設場所が変わりました。
「彦根市障害者福祉センター」
(彦根市平田町594)

◇心配ごと相談所「出張相談」のお知らせ

偶数月の第2水曜日 13時～16時 北老人福祉センター（馬場一丁目5-5）
奇数月の第2水曜日 13時～16時 南老人福祉センター（田原町13-2）
電話相談の場合 ☎22-0294（市社協事務局へつながります。）



【問合せ先】彦根市社協 生活相談支援係 TEL：22-2821 FAX：22-2841

価格表（税込）

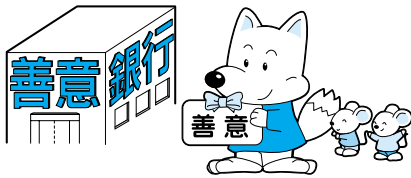
女 性	留袖・色留袖	5,000～25,000円
	訪問着・附下	8,000～18,000円
	振袖	30,000～35,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
	スーツ	3,000円
	洋服（慶事用）	1,000～6,000円
男 性	紋服	8,000円
	モーニング	5,000～8,000円
	略礼服・スーツ	3,000円
子 ども	祝着	3,000～5,000円
	七五三	5,000～7,000円
	男児スーツ	2,000～3,000円
	女児ドレス・スーツ	2,000～2,500円

貸衣装だより

- ★4月1日から第2土曜日が終日営業に変わります。どうぞご利用ください。
 - ★左記以外にも、和装・洋装の単品貸出もしています。詳しくはお問合わせください。
 - ★市外・県外に関わらず、どなた様でもお気軽にご利用ください。
- お問合せ先
【営業時間】月～金曜日 8:30～17:15（祝日は除く）
第2土曜日 9:00～17:00
【お問い合わせ】社会福祉法人彦根市社会福祉協議会 貸衣装室 電話：22-1122（直通）
★この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

南・北老人福祉センターからのお知らせ!!

今年度のイベント情報（講座、行事等）は、ホームページ等をご覧ください。受講案内チラシなどは、当該センターに設置しております。



あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成30年1月1日~2月28日

金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
昭和電工ユニオン彦根支部	134,000円
昭和電工(株)・昭和アルミ(株)	104,552円
障害者ボランティアグループなごみ	10,000円
千成亭平田店(善銀ボックス設置協力店)	14,167円
北老人福祉センター(善銀ボックス設置機関)	12,495円
彦根市社協平田事務局(善銀ボックス)	5,405円
匿名	21,000円
匿名	10,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
野瀬麻美	子ども用おむつ
リゾート(株)	炊飯器・おむつ・毛糸
匿名	男性用下着
匿名	おむつ・とろみ食品
匿名	シーツ3枚
匿名	チャイルドシート
匿名	自転車

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。

彦根善意銀行からのお知らせ

「善銀ボックス」設置に協力いただいている店舗が新たに2ヶ所増え、「109店舗」になりました。

コーヒーカウンター 様 (大藪町)
ペラドンナ 様 (竹ヶ鼻町)

〈古切手、ハガキ、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△(株)川地工務店 △彦根市ふたばデイサービス △(株)ワールドプラン彦根営業所 △彦根相互トラック △(株)共進自動車 △ひこね文化プラザ
△株式会社スリーテック △一二三デイサービス △(株)クチュールレマ
△鈴木ヘルスケアサービス(株) △後三条寿楽会 △ミタニダンススタジオ
△野沢弘幸 △NPOぽぽハウス △榎並由希子 △古沢鶴寿会
△平田大沢清草会 △彦根市立病院病院総務課・職員課 △彦根市立病院訪問看護ステーション △東光大和 △有限会社光田産業 △ひこね演劇鑑賞会 △さざなみ会彦根支部 △(株)岡島トヨ住器 △友仁ケアプラン支援センター △彦根亀山郵便局 △彦根市内郵便局 △滋賀銀行彦根南支店 △木元美知子 △普光寺町ボランティアグループ燦々会
△木下恵美子 △株式会社ナイキ彦根工場 △よもぎの里 △彦根市デイサービスセンターきらら △菜の花心療クリニック △彦根市役所(保険年金課、保険料課、税務課) △匿名 (11件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△一二三デイサービス △野沢弘幸 △NPOぽぽハウス △榎並由希子
△さざなみ会彦根支部 △木下恵美子 △古沢鶴寿会 △東光大和
△後三条町寿楽会 △普光寺町ボランティアグループ燦々会 △(株)川地工務店 △彦根市デイサービスセンターきらら △匿名 (7件)

『フードバンクひこね』からのお知らせ

「食品の“もったいない”の削減」と「困ったときは“おたがいさん”の地域づくり」を目的に食材の寄付を呼びかけたところたくさんの方々からご協力いただきました！

平成29年11月~平成30年2月受付分

寄付いただいた方々 (敬称略・順不同)

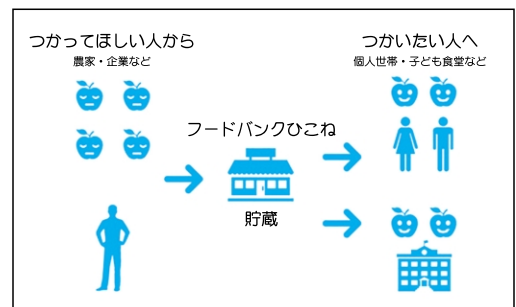
袋つくfesチャリティfor子ども食堂・彦根市立西中学校・
ビバー子ども食堂・青い鳥会彦根学園・松居廣子・三谷恵一・
鹿野豪士・北村一美・高木明子・木村智香子・八木佳恵・
尾形靖子・三橋輝明・鏑田澄代・廣田義彦・ほか匿名15件

寄付いただいた食材

玄米・白米・もち米・切餅・うどん・パスタ・ジュース・麦茶・
コーヒー・カレールウ・コンソメ・缶詰・レトルト食品・
みそ汁・砂糖・醤油・お菓子・さつまいも・冬瓜・じゃがいも・
だいこん・里いも・玉ねぎ ほか

平成29年11月~キックオフ!!

(フードバンクひこね活動イメージ)



寄付の方法

日時：毎月第2・第4土曜日 10:30~11:45
場所：フードバンクひこね・活動拠点
(彦根総合地方卸売市場内)

※食材の安全管理のため、匿名や郵送による寄付は、原則お断りします。また、食材によっては、受け取りをお断りする場合がありますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

※数量が多い場合などは、事前に市社協までご連絡ください。

・玄米、白米、小麦粉
・乾麺(パスタ、素麺など)
・缶詰、瓶詰、レトルト食品、インスタント食品(ラーメン、スープ等)
・調味料(醤油、味噌、食用油など)
・乳幼児用食品(離乳食、粉ミルクなど)
・お菓子、飲料(アルコール類を除く)
・野菜(常温保存で日持ちのするもの=玉ねぎ、かぼちゃなど)未開封、常温保管可・1箇月以上賞味期限があるものをお願いします

寄付をお願いしたい食材

みなさまからの寄付を心よりお待ちしております！

○社協ひこねは51,700部作成し、1部当たりの単価は5円（1円未満切捨て）です。
ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれません。
○環境に配慮し、再生紙を使用しています。廃棄する際は古紙回収に出してください。

高宮学区

脳トレで認知症予防！

かけない のまない すわない 健康マージャンサロン

- ◆日時：4月21日（土）、5月19日（土）、6月16日（土）
9:30～15:00（出入り自由）
- ◆場所：高宮商工会館 ◆対象：どなたでも

住民同士のコミュニケーションの「きっかけ」を作り、「顔が見えるお付き合い」を大切にしようと、高宮学区社会福祉協議会により昨年10月に立ち上げられました。

健康マージャンは、近年、脳トレとして子どもからお年寄りまで人気急上昇中です。初心者の方も大歓迎！みんなで楽しく交流しながら脳トレしましょう！どうぞお気軽にお越しください。

*この事業は、福祉のまちづくり活動助成を活用しています。



▲老若男女、みんなで教え合っています



- ◆日時：毎月第3日曜日 13:30～16:00
- ◆場所：イノベーションオフィス納屋七（城町1丁目7-16）

「したいこと」でつながろう！

なかまづくりを応援するカフェ カフェ・ド・ふれ

日頃の悩みや不安と、どう向き合っていますか？

カフェ・ド・ふれは、普段の暮らしや人間関係などで何かしら生きづらさを抱えている青年層（18～40歳位）の方、およびそのご家族の方を対象とする居場所です。ゲームやアニメの話などの、「したいこと」を通じて似たような悩みなどを抱える人たちが知り合い、仲間になることを応援する場づくりをしています。

「この集まりに来ることで学ぶことがたくさんある。」「もっと人が集まればいいのに…」という声も聞こえてきました。一人で抱えて溜め込まず、誰かと話してみませんか？一人でも、ご家族と一緒にでも、足を運んでみてください。

「買い物おたすけ本」完成！

あなたの暮らしをちょっとおたすけ！ 配達・訪問・送迎サービス情報冊子

高齢者や障がいのある方など買い物に不自由を感じておられる方々を支援するため、市内で宅配や訪問などのサービスをされているお店や事業所をとりまとめ、買い物の手助けとなる「買い物おたすけ本」を作成しました。

○設置場所

本会窓口に設置しております。お気軽にお問合せください。

※社協ホームページからダウンロードができます。

ひこにゃんが目印です▶



社協ひこね

2018年(H30)4月 第201号

編集発行／社会福祉法人彦根市社会福祉協議会
〒522-0041 彦根市平田町670
TEL：0749-22-2871 FAX：0749-22-2841
ホームページ：http://www.hikone-shakyo.or.jp
E-mail：hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jp

彦根市社協

検索



～この広報紙の一部は、「赤い羽根共同募金」の助成金や皆さまからの会費で作成しています。～